



2018.7.1 発行

図書館だより7月

北名古屋市東図書館

北名古屋市熊之庄御榊53番地
(0568)25-3600

<http://tosho.city.kitanagoya.lg.jp/>
<http://tosho.city.kitanagoya.lg.jp/keitai/>

日	月	火	水	木	金	土
6/24	25 休館日	26	27	28	29	30 休館日
7/1	2 休館日	3	4	5	6	7 紙芝居会
8 こども映画会	9 休館日	10	11	12	13	14
15 サンデー ロードショー	16	17 休館日	18	19	20	21 お話会
22	23 休館日	24	25	26	27	28
29	30 休館日	31 休館日	8/1			



紙芝居会 7/7(土)

午後2:00～ 1階 お話しコーナー
紙芝居の会「ささやき」

こども映画会 7/8(日)

午後2:00～ 2階 視聴覚室
「**MONSTER・ハウス**」※対象：小学生向け【91分】

サンデーロードショー 7/15(日)

午後1:30～ 2階 視聴覚室
「**L I F E !**」アメリカ映画【115分】

お話会 7/21(土)

午前11:00～ 1階 お話しコーナー
朗読クラブ「いっぽ」



課題図書

12年生 小学校低学年の部

ルラルさんのだいきしごと



いとうひろし 作

ポプラ社

きみ、なにがすき？

きみ、なにがすき？



はせがわさとみ 作

あかね書房

なずずこのつぺ？



カーソン・エリス 作
アーサー・ピナード 訳

フレーベル館

がっこうだっぺどきどきしてる



クリスチャン・ロビンソン 絵
アダム・レックス 文
なかがわちひろ 訳

WAVE出版

34年生 小学校中学年の部

レイナが島にやってきた！



長崎 夏海 作

いちかわなつこ 絵

理論社

森のおくから



レベッカ・ボンド 作

もりうち すみこ 訳

ゴブリン書房

最後のオオカミ



マイケル・モーパールゴ 作

はらるい 訳

黒須 高嶺 絵

文研出版

すごいね！みんなの通学路



ローズマリー・マカーニー 文

西田 佳子 訳

西村書店

56年生 小学校高学年の部

奮闘するたすく



まはら 三桃 著

講談社

こんびら狗



今井 恭子 作

いぬんこ 画

くもん出版

ぼくとベルさん



フィリップ・ロイ 著

樺田 理絵 訳

PHP研究所

クニマスは生きていた！



池田 まき子 著

汐文社

中学校の部

一〇五度



佐藤 まどか 著

あすなろ書房

太陽と月の大地



コンチャ・ロペス

=ナルバエス 著

宇野 和美 訳

松本 里美 画

福音館書店

千年の田んぼ



石井 里津子 著

旬報社

高等学校の部

わたしがいどんだ
戦い1939年



キンリュー・ブルペイカー
・ブラッドリー 作

大作 道子 訳

評論社

車いす犬ラッキー



小林 照幸 著

毎日新聞出版

いのちは贈りもの



フランシーヌ・クリストフ 著

河野 万里子 訳

岩崎書店

課題図書は…

貸出

ひとり 1冊
8日間

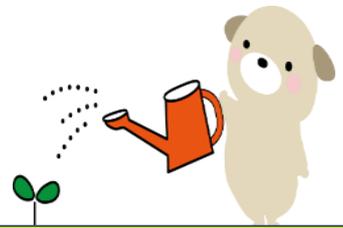
予約

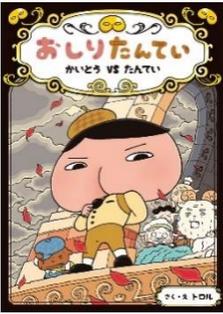
ひとり 1冊
※ 6/1~8/30 まで

夏休み直前は
貸出が集中します
早めのご利用が
おすすめです！



図書館がおすすめする この本よんだ？



<p>えほん</p>	<p>りんごかもしれない</p>	<p>えほん</p>	<p>このあとどうしちゃう</p>
<p>ヨシタケシンスケ・作 ブロンズ新社</p>		<p>ヨシタケシンスケ・作 ブロンズ新社</p>	
 <p>テーブルの上のりんご。もしかしたら、これはりんごじゃないのかもしれない。大きなサクランポの一部かも……。ひとつのりんごから始まる、発想絵本。</p>		 <p>死んだおじいちゃんの部屋を掃除していたら、「このあとどうしちゃう」と書かれたノートが出てきて……。死んだらどうなる？どうしたい？生きてる間に考えよう！ヨシタケシンスケの発想絵本。</p>	
<p>ものがたり</p>	<p>おしりたんてい かいとうVSたんてい</p>	<p>ものがたり</p>	<p>ふしぎ駄菓子屋銭天堂</p>
<p>トルロ・作/絵 ポプラ社</p>		<p>廣嶋玲子・作 偕成社</p>	
 <p>おしり探偵の最強のライバル怪盗Uの予告状が、オオヤギ家に！おしり探偵が、今回の事件もプッと解決！絵探しや迷路をしながら犯人を探す、謎解き探偵読み物シリーズ。</p>		 <p>その駄菓子屋は、幸せと不幸のわかれ道。女主人・紅子が、きょうもお客さんの運命を駄菓子で翻弄する。駄菓子屋「銭天堂」を舞台にした不思議なお話。</p>	

今月のテーマ おやつが食べたくなる本

「おやつ」の語原は、昔の時刻の呼び方のひとつである八つ時（やつとき）に由来するとされています。午後2時から3時くらいに休憩し間食をとる習慣が江戸時代に始まり、この時間が八つ時であったことから「おやつ」という言葉が生まれたようです。

- ★「アイスクリームのあゆみ」
日本アイスクリーム協会
- ★「いつでもおやつ」
飯塚有紀子/著 NHK出版
- ★「まんじゅう大好き！」
メトロポリタンプレス/編
- ★「紅茶の教科書」
磯淵猛/著 新星出版社

「にっぽんのおやつ」

白央篤司/著 理論社

